

# 一般質問

## 「市政こころが聞きたい」

3月3日(金)

### 下水道迂回管渠を 布設せよ



黒田 利人 (自民市政会)

熊本地震による下水道管路の被災や、博多駅前陥没事故が起きている。こうした不測の事態の発生に備えて、市民の生活環境を守る重要な厘外汚水幹線に別のルートの迂回管渠を布設する必要性を感じるが、市の考えは。

**答弁** 厘外汚水幹線は、市内全体の汚水路の約9割を受け持つ重要な管路である。現在も管路の保全には十分な対策をとっているが、万が一不測の事態が起されれば市民生活に重大な影響を及ぼすことが懸念される。機能補完のために管路を整備し、災害時の管路ネットワークを構築することは有効な手法と考えられるが、排水能力の規模、ルートを選定、平常時の役割と機能、多額の整備費に対する国の支援の有無などの課題がある。全国の事例や国の制度などを調査し研究したい。

◆その他 ◆ライトファンタジー事業について

### 通学用自転車購入の 負担軽減を!



山田誠一郎 (市民爽風会)

市内中学生の①自転車通学の現状は②加害者及び被害者になったケースはあるか③通学用自転車の指定基準は④オートライト付き自転車は高額であるが、当局の見解は⑤出費が多くなる入学時の経済的負担軽減のためには、外付けLEDライトでもよいのではないか。

**答弁** ①17中学校で自転車通学が行われており、平成28年度に自転車通学している生徒は4,600人で、全中学生の約82%となっている②加害者となり報告があったケースは、平成27年度以降、2件発生している。被害者となったケースは、ほぼ無傷であったものを含め毎年10件を超える事故が発生している③全ての中学校でオートライト付き自転車を義務化または努力義務としている。他にも各校で定める基準がある④保護者の経済的負担は軽減する必要があるが、夜間走行時の事故防止に有効な手段と考えている⑤保護者からの相談等がある場合は各校と協議し、柔軟に対応したい。

### 子どもの貧困問題への 取り組み強化を!



堤 正之 (自民政新会)

ひとり親家庭を初めとして経済的困窮や養育の悩みが結果的に子どもに影響を及ぼしている①教育委員会の取り組みは②就学前の支援は③ひとり親家庭や生活保護家庭の就労支援等は④市は子どもの貧困問題に今後どのように取り組むのか。

**答弁** ①子どもたちの安心・安全な生活環境を整えるため、複数の部署や関係機関と連携した支援を行っている②訪問による育児不安の解消及び育児情報の提供や、健診時に各種関係機関と連携した支援を行っている③庁舎内でハローワークと同様の職業紹介を受けることができる「えびすワークさがし」の設置や、「佐賀市生活自立支援センター」にて進学や就職に関する相談や職場体験などの支援を行っている④所管する部署を新設し、横断的な子どもの貧困対策の推進に努めたい。

◆その他 ◆バルーンミュージアムの今後の運営について

3月6日(月)

## 主権者教育の 充実を！



山下 伸一（市民爽風会）

これまで要請してきた現職議員を活用した主権者教育が、本年1月に成章中学校において実施されたが①生徒の反応は②学校側の反応は③改善すべき点は④今後、小・中学校において、どのように主権者教育を進めていくのか。

**答弁** ①アンケートでは「政治への関心が高まった」「市議を身近に感じた」「市議の仕事に魅力を感じた」「地域や社会のためにできることをやりたい」等の意見があった②市議から直接話を聞くことにより、生徒は政治に対して関心を高めることができた。通常の授業で学ぶことができないところを、この取り組みで補い、効果があつた③主に3点(1)生徒の質問、意見の取り上げ方の工夫(2)授業の時間配分の配慮(3)実施時期の配慮④学年に応じた主権者教育を行っていききたい。

◆その他◆**交通事**  
故防止対策について  
中心市街地の  
活性化について



## 東名遺跡を 観光に活かせ！



村岡 卓（公明党）

昨年<sup>※</sup>の10月、東名遺跡が国史跡に指定された。  
歴史・文化面のみならず、観光面での価値を高めるような①地図情報の掲載②案内サインの整備③ガイドランス施設の整備④ボランティアガイドの充実などの環境整備が必要だと考えるが。

**答弁** ①質問の通告を受けた時点で掲載した②交通看板や遺跡を案内する誘導看板の効果的な表示・設置等を検討したい③国に建物を借りて運営中の東名縄文館の継続使用を含め、国史跡の指定により、施設の整備・活用を検討する時期にきていると認識している。平成29年度に設置予定の保存活用計画の策定委員会で検討したい④より多くの方に来てもらうため、今後はボランティアガイドを含め、ガイドのあり方や確保・充実等についての検討が必要だと認識している。

◆その他◆**マイナ**  
ン  
バーカ  
ード  
の活用  
につ  
いて



国史跡指定記念誌「東名遺跡の奇跡！」

## デモによる 市民生活への影響は



宮崎 健（政友会）

2月18日に実施された大規模なデモについて①市民生活に影響が出る予想される場合、警察から事前に情報を提供してもらって周知すべきではないか②影響を調査し、その結果を警察にフィードバックする必要があるのではないかと。

**答弁** ①市民の安心・安全が第一であることから、市民生活に影響が出るような大規模なデモについては、事前に情報を提供していただくよう警察に要請したいと考えている。また、情報を提供していただいた場合には、速やかにホームページ等で周知したいと考えている②今回どのような影響があつたかについては警察も情報を持っていてと思われる。よって、デモによる影響調査の実施については、まずは警察に相談したいと考えている。

◆その他◆**鳥害**  
対策につ  
いて

## 障がい者の交流の 場づくりに向けて



野中 宣明（公明党）

障がい者の方々が外出する機会を増やし、就労や生活上のさまざまな悩みを互いに相談し合ったり、困らんができ、気軽に集まることが出来る交流の場・憩いの場が必要であると考え、そこで、ほほえみ館にこついった場所を設置できないかと。

**答弁** 障がいのある方の中には、家の中に閉じこもりがちな人や障がいに関する悩みや不安を抱え、誰にも相談できずに困っている方も多いと思われる。気軽に集まり交流できる場所も必要と考える。本市にもそういう場所をという要望があり、市の施設や中心市街地の空き店舗など活用の可能性を検討した経緯はある。ほほえみ館は、現在、全体的な利用の見直しを進めており、その中で障がい者を初め、さまざまな方が気軽に交流できる場所の活用ができないかも検討を進めている。

◆その他◆**中心市街地**  
活性化に  
向けた  
取り組み  
について  
選挙管理  
委員会の  
取り組み  
について

### 蓮池地区のまちづくりをどう考える



江頭 弘美 (政友会)

蓮池地区は鍋島直澄が立藩し、蓮池藩を称した由緒ある地域である。蓮池藩の歴史を今一度検証することも大事である。歴史的要素に富んだ現在の蓮池地区の置かれた多くの課題をどう捉え、まちづくりにどう活かそうと考えているか。

**答弁** 地域の特性を踏まえたまちづくりは、地域と行政が一体になって進めていく必要がある。蓮池公園の桜は計画的な植え替えを行い、土壌や水はけの改良に努め、菖蒲についても藻などが発生しないような水質の保全に努めたい。蓮池社は解体したが、調査報告書を公民館へ配置し、文物についても調査をし、貴重な歴史情報としたい。教育環境の整備として、芙蓉校が地域と協働して、小中一貫の特色ある教育活動を進めており、その確実な成果を十分にPRしていきたい。

### 安定した農業経営に向けて



久米 勝博 (自民市政会)

①圃場乾田化に有効な国の暗渠排水事業補助金見直しに対する市の対応や農家の費用負担への影響は②経営所得安定対策の見直しにおける大豆への交付単価は③新規就農者確保のための青年就農給付金は今後どのような見直しがあるか。

**答弁** ①県は2月議会で補助率を2・5%かさ上げした予算案を上げている。市も同等の補助を行い、農家の負担増などに対応していきたい。②大豆の販売価格が大幅に増加し、生産費との差額が減少したことから平均交付単価は前回単価より60キ円当たり2,620円減の9,040円となる③給付金交付終了後の営農の継続、栽培技術や経営確立などへのサポート体制の強化、中間評価の導入の3点について見直しが行われ、さらなる経営発展の支援につなげていくものである。

◆その他◆台湾販路開拓強化事業について

### 北部山間地の活性化を!



重田 音彦 (自民政新会)

平成17年から平成27年までの市の人口の推移において、全体で2%の減少に対し、北部山間地の大和町松梅地区、富士町、三瀬村においては、14・6～17・5%の減少と突出している。活性化に総合的に取り組む山村振興課を設置しては。

**答弁** 北部山間地の活性化については、これまで過疎地域自立促進計画における取り組みを中心にさまざまな事業を展開してきたところであるが、計画の対象地域であるかどうかにかかわらず、交通対策や僻地の医療対策などの北部山間地に共通する課題がある。この課題に対しては、施策の中で一体的に取り組むこととしていく。特定の部署の設置については、提案の趣旨は十分理解でき、将来的には必要性が出てくるかもしれないが、現時点においては検討していない。

◆その他◆支所再編の影響について／明治維新150年事業について／防災対策について



植樹祭

### レポーター制度の導入を!



川副龍之介 (自民市政会)

レポーター制度は街路灯の不点灯やごみの不法投棄、道路の不具合、公園遊具の破損等を発見した市民が、スマートフォン専用アプリを使用し、現場写真を市へ投稿する制度である。不具合への迅速な対応が可能と考えるが、市の考えは。

**答弁** 平成27年度は436件市民から意見が寄せられ、施設関係は70件程であった。今は地図を見ながら電話等で連絡を取り場所を特定しているが、スマートフォンのアプリでの投稿の場合は、位置情報の把握が容易であり大変有効だと考えている。意見を受け付ける方法も現在は提言箱やホームページ、秘書課の窓口、電話等であるが、今後はスマートフォンからの受付方法も研究をしていきたい。

◆その他◆消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例／放課後等デイサービス

3月8日(水)

## 工業団地確保への 見通しは



嘉村 弘和（自民市政会）

企業誘致の受け皿である工業団地を求め、いま大和地区において調査を行っているが、この地区を対象とした理由と見通しは。また、農村地域工業促進法では立地業種の縛りがあるが、緩和へ向けた国の動きの見通しは。

**答弁** 候補地が適地かどうか調査

要望があり、誘致企業に優位性のある立地条件を備えていると思われる適地調査を実施している。その調査結果をもとに関係各課と協議し判断したい。適地と判断した場合は、今後、地権者を含めた地元の詳細を得るべく慎重に進めたい。農工法での開発は現在5業種に限定だが、農村地域での立地ニーズが高いと見込まれる産業も対象業種となるよう、今通常国会で審議される予定で引き続き国の動向を注視していきたい。

◆その他◆隣接校選択制について

## 芸術に対する 考え方を問う



永瀨 史孝（自民政新会）

①市民芸術祭は一つの会場で完結すべきではなく、街に飛び出すべきでは②市のハブリックアートとはどこを指すのか③佐賀駅周辺整備構想に芸術的視点は反映されているのか④オブジェなどのアート作品を佐賀駅に設置する考えは。

**答弁** ①今後の芸術祭のあり方を

考える上では、行政だけでなく、市民のイベント等を巻き込んで芸術祭のパートナーと位置づけるなどとして広げていくことは重要と考える②市の施設等々では、市役所の南側、文化会館の西側などで彫刻を設置している。また、捉え方によれば、中央本町や中央大通りに街路灯を利用したの絵画の展示もある③佐賀らしさの表現などを検討していく中で、文化芸術的な要素の捉え方も考慮すべきものと認識している④意識して検討していきたい。

◆その他◆学校選

択性について／川上地区活性化について



佐賀駅

## 無人航空機ドローンの 積極的な活用を!!



松永 幹哉（政友会）

空の産業革命と注目を集めるドローンは災害対策、輸送、農林水産、医療、土木建築とさまざまな分野で実用化が進んでいる。実証実験に踏み切る地方自治体が増え、ドローン特区が増えている。ドローンの利活用についての推進を問う。

**答弁** ドローンの活用については、

災害発生時における迅速な状況の把握や支援助物資の輸送、農林水産分野での作業の効率化や生産性の向上、土木建築分野においては作業員の安全確保や経費削減につながるなど多岐にわたり有効性が期待できるものである。本市としては、直接運用ではなく、まずは県と同様に業務委託について民間企業と協議してみたいと考えている。各部署においてドローンの活用策の検証を行い、有効性が認められる場合には予算措置等で配慮していきたい。

◆その他◆土砂災害警戒区域への対策／オープンデータの活用について

## 農地付き住宅の 空き家対策を!



千綿 正明（政研会）

農家住宅の売買において、住宅に付随して農地がある場合、面積が農地取得の下限面積未満のため所有権移転ができないケースがある。農地法改正により、下限面積を1ヶ以上にも設定可能となっており、農業委員会でも検討すべきと思うが。

**答弁** 下限面積については、改正

後の農地法の規定により、毎年、農業委員会で検討することとなっている。本市においても、活発な議論が行われており、特に空き家に付随する農地取得の特例については、今後、市全域での取り組みを検討すべきとの意見も出ている。農業委員会としては、今後、市全域を対象として、空き家対策の担当部署を初めとする関係部局との協議を進めながら、農地法の規定を遵守しつつも、市の方針に沿った方向で鋭意研究を重ねていきたい。

◆その他◆不在地主の農地／税金のクレジットカード決済時の手数料／名義後援の決定基準／郷土に誇りと愛着を持つ子どもの育成